

大乳商通信

(第2号)

発行所 大阪府牛乳商業組合

大阪市西区北堀江 3-6-28

Tel 06-6538-3061 Fax 06-6538-3067

発行者 理事長 小松 治

発行日

平成28年 11月 2日

活動報告



三役会

9月9日 (出席者 6名)

9月定例会議

月次報告等

10月7日 (出席者 6名)

10月定例会議

月次報告等



活性化部会

大阪府の「頑張る組合支援事業」を受け、活性化部会で取り組んでいます。

9月8日 (出席者 12名うち中小企業診断士 4名 中央会 谷山部長)

◎ 第1回ビジョン検討会 (マイドームおおさかにて)

牛乳販売店の現在の営業方法を実態例など説明。

10月18日 (出席者 12名うち中小企業診断士 4名 中央会 谷山部長)

◎ 第2回ビジョン検討会 (マイドームおおさかにて)

「牛乳販売店の運営実態記入シート」(集計)を基に実態内容を討論する。

◎ さらに詳細にするため、組合員全員に「牛乳販売店の運営実態記入シート」の記入を依頼することとする。

『牛乳販売店の運営実態記入シート』実施に伴い

「アンケート用紙」を同封しております。

ご記入の上、組合へ

11月30日迄に FAXにて ご返信をお願いします。

鳥取県中部を震源とする地震発生

10月21日に鳥取県中部を震源とする震度6弱の地震が発生しました。

鳥取県琴浦町にある「大山乳業農業協同組合」も影響を受け、発生直後から工場全ラインを停止したが、設備の点検・整備を行い2日から稼働を再開、製品の品質に問題がないことを確認し、24日から通常稼働に戻った。

(日刊酪農乳業速報 10月26日号より)

今回の地震で被害に遭われた皆さまに心からお見舞い申し上げます。

日本酪農科学会が近未来テーマにシンポ

日本酪農科学会は9日、神奈川県藤沢市の日大キャンパスで「我が国における乳・乳製品の近未来」をテーマに、酪農科学シンポジウムを開いた。

乳業メーカーの研究者らが乳の機能性について最新知見を披露し、国産牛乳乳製品の市場拡大の可能性を探った。同学会の齋藤忠夫会長(東北大学大学院教授)は冒頭、「我が国の酪農産業の動向と機能性を付与した酪農製品の現状と将来」と題し基調講演。

乳が備える健康機能について、① 栄養密度の高さ ② 骨粗鬆症予防 ③ 血糖値の上昇抑制 ④ 減塩効果 ⑤ アルツハイマー病の予防効果 ⑥ 筋肉減少症予防 ⑦ 大腸がん予防 一の7点に注目し、「高齢化が進む日本で、高齢者の健康を担保するには牛乳乳製品が最も効果的だ」と強調した。

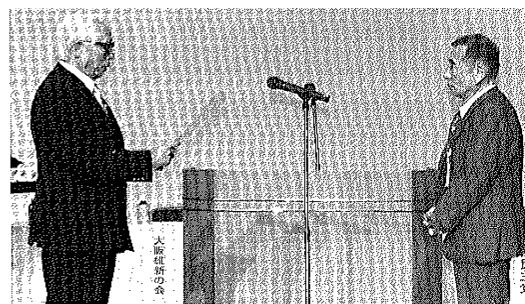
【 日刊酪農乳業速報 2016年9月12日号より 】



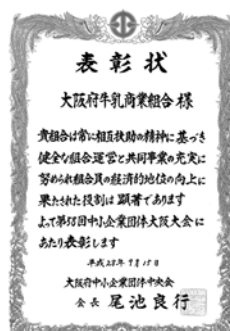
大阪府中小企業団体中央会より

『優良組合』の表彰を受ける

9月15日マイドームおおさかにて開催されました「第58回中小企業団体大阪大会」におきまして、当組合が健全な組合運営、共同事業の充実に努め、組合員の経済的地位の向上に果たした役割は顕著であると『優良組合』表彰を受けました。



優良組合表彰総代
大阪府牛乳商業組合
理事長 小松 治氏



「牛乳組合からのお願い」

大阪府食品国民健康保険料は 毎月25日迄に!

牛乳販売店が舞台、山本一力「ずんずん」発刊

現存する牛乳販売店がモデルとなった小説「ずんずん」が7月初旬に単行本として出版された。

作者は直木賞作家、山本一力さんで、1948年高知市生まれ。様々な職業を経験したのち、97年「蒼龍」でオール讀物新人賞を受賞しデビュー。

2002年『あかね空』で直木賞を受賞した。

本作は、「婦人公論」2014年5月22日号～2016年3月22日号に連載され、単行本化にあたり加筆、修正した。「届けているのは、牛乳だけじゃない！

人情と絆で日本を支える宅配文化の魅力とは。

気づけば心とお腹が満たされるふくよかな物語。

これぞ山本一力の現在人情噺！」と本の帯に書かれている。

また、「牛乳販売店主と地域の仲間たちのおいしく温かな日々」とも紹介されていて、同業の皆様も是非読んでいただきたい一冊だ。

纏ミルク浜町店の新年の仕事はじめは、町全体が深い眠りの中にある午前4時。店長の纏亮介と妹・あかね、70を越えた配達員の田代や若い栗本らは厳冬の1月、雑煮を食べ終え、白い息をはきながら配達の準備をする。

今朝も元気に宅配に向かった田代だったが、湯川さん宅の保冷ボックスに小さな異変を発見。胸騒ぎを感じた田代は全力で湯川さん救出に奔走し…。その一件を奥野デザインの実川玉枝がアメリカでの広告事業に採用し、亮介たちの協力を得て、映像作品を制作していく。自らの仕事に一生懸命邁進する玉枝たちの姿に触発され、「牛乳配達」という仕事を原点から見つめ直そうと決意する亮介。かつての修行先・尾道の販売店行きを決めて……。

まさに、牛乳販売店の皆様のお仲間が主人公になった小説です。

本の売れ行き次第では、テレビ化、映画化も検討されているようです。

是非、周りの方に薦めてみてください。

【「全乳連便り」－ 街の牛乳屋さん通信

－第35号2016年7月30日号より】

雨の日も 雪の日も 嵐の日も、

毎日 牛乳を宅配する牛乳販売店 店主と従業員、

地域の仲間が育む、おいしくて、温かな日々を描いた小説です。

皆様のご商売のヒントがあるかも！

秋の夜長に、ほっこり、ゆったり読んでみませんか？



【中央公論社、定価 本体 1,600円（税別）】

【編集後記】

いつも組合活動に、ご理解・ご協力を賜りありがとうございます。

今般 活性化部会の取り組みで、大阪府中小企業団体中央会の協力の下作成した「アンケート用紙」を同封しています。

ご記入・ご返信のご協力をお願いします。組合の新たな一歩を模索しています。

また、皆様の情報・投稿・ご意見等お寄せ下さい。

広報部長 津村 調和



《厚生部会より》

『第39回 歴史散歩』

京都・嵐山ぶらり散策

去る10月16日山行きクラブ、歴史散歩がありました。

今回は、嵐山の有名どころの三社寺を巡りました。

【妙徳山華厳寺】

華厳寺は、本尊である大日如来のほかに地蔵菩薩が安置されていて、地蔵信仰の寺として、入学・開運・良縁祈願などに、多くの若者が訪れます。また、愛称「鈴虫寺」と呼ばれ、住職のユーモラスな説法を聴きながら、飼育された鈴虫の音を楽しめます。

【松尾大社】

お酒の神様として有名な松尾大社の由緒は古く、太古の昔よりこの地の住民が、松尾山の山霊を祀ったのが始まりと伝えられています。秦の始皇帝の子孫と称する秦氏がこの地で酒造とかかわり、以来酒造神として、親しまれてきました。

【大覚寺】

弘法大師空海を宗祖と仰ぐ真言宗大覚寺派の本山。

正式には旧嵯峨御所大本山大覚寺と称し、嵯峨御所と呼ばれている。平安初期、嵯峨天皇・壇林皇后の御成婚の新室として離宮嵯峨院が建立された。

嵯峨院が大覚寺となったのは、皇孫の恒寂入道親王を開山として開祖した貞観十八年（876年）である。

参加者は11名と少なかったが、

初秋の一日、静かに散策を楽しみました。



《妙徳山華厳寺（鈴虫寺）》



《松尾大社》



《大覚寺》

※写真はどれもHPより